



# さっぽろっ子のみなさんへ

## 「次年度につなげたい自治的な活動」賞について

札幌市の学校では、さっぽろっ子宣言「プラスのまほう」に込められた思いや願いをかなえるために、みんなで話し合い、協力して取り組む活動を大切にしています。そこで、みなさんに紹介したい活動を「次年度につなげたい自治的な活動」賞として表彰し、みなさんの学校でも生かしてほしいすてきなところを「まほうのアピールポイント」としてお知らせすることとしました。

今年度は、4つの賞をつくりました！



① **ポジティブ賞** <豊園小学校> <藤野中学校>

前向きな考えをもつことができる活動をした学校を表彰

② **ラブ賞** <屯田中央パートナー（屯田中央中学校、

屯田南小学校、屯田西小学校）> <北都中学校>

友達を大切にする活動をした学校を表彰

③ **ユニーク賞** <稲積中学校>

個性を認め合うことを目指した活動をした学校を表彰

④ **スマイル賞** <資生館小学校> <美香保中学校>

笑顔が生まれ、みんなが幸せになる活動をした学校を表彰

【動画はこちら⇒】



【アンケートのお願い】※回答は任意です。

「一人一人が大切にされている」と思えるよりよい学校を目指して、みなさんが、学校の人や先生、地域の人と話し合ってみたいことについて教えてください。



【アンケートの回答はこちらから↑】

# ポジティブ Positive

ポジティブ賞とは：前向きな言葉や思考を使う活動をすることで  
自分や周囲の心を明るくする賞のこと

## 藤野中学校 Fujino Junior High School

【1学年で行われている委員会で月に一回  
目標を設定していること】

- ◎一人ひとりが成長を少しずつ実感でき、  
目標への参加も増える素晴らしい活動
- ◎設定した目標に向かって全員で団結し  
より良い学校生活を目指している点

【2学年で行われている挨拶大会をポイント制で行っている】

- ◎大会終了後も、レベルアップした挨拶を継続する  
きっかけにつながる取組のため

POINT

学年別挨拶大会

- 1.挨拶の回数
- 2.挨拶の笑顔
- 3.挨拶の姿勢
- 4.挨拶の言葉遣い

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
1	10	15	20	25	30	35	135
2	10	15	20	25	30	35	135
3	10	15	20	25	30	35	135
4	10	15	20	25	30	35	135

## 豊園小学校 Toyozono Elementary School

【学校全体を笑顔にするための委員会 通称『GKP』で、  
月に一回ほど活動を計画している】

GKP：学校考えるプロジェクトの略

- ◎放送が楽しみになった下級生がいたことで、  
今後放送で宣伝する際の励みになるため
- ◎児童が自分たちで委員会を調整、活動することで  
「自主性」が育まれ、その後の話し合いへ生かせるため

PHOTO



# さっぽろっ子自治的な活動 ラブ賞の紹介

今年度のさっぽろっ子自治的な活動におけるラブ賞の選考を啓明中学校が担当させていただきました。どうぞ御覧ください！

1. 学校名
2. 活動内容（報告書より）
3. 選考理由

1. 屯田中央中パートナー校：屯田中央中学校、屯田西小学校、屯田南小学校

## 2. ①クリーン大作戦（奉仕活動）

1年間に3回、全校生徒に声かけをし、有志で放課後学校周辺のゴミ拾いを実施しました。200人ほどが集まり、学年ごとに場所を分け、地域の方々に挨拶をしながら楽しそうに取り組みました。地域住民に少しですが感謝を伝えられました。

## ②パートナー校との合同挨拶運動

パートナー校である屯田西小学校、屯田南小学校とそれぞれ合同挨拶運動を実施しました。パートナー校との連携を狙い、挨拶を通して「自分が大切にされている」と実感できる取り組みを行いました。小学校からは、「またやりましょう！」と感謝の言葉をいただきました。

## ③いじめ防止啓発運動

いじめ未然防止、それ以前に「自分が大切にされている」と実感するために、生徒会執行部が放課後会議を重ね、「誉め言葉カード」と「いじめ防止啓発ポスター」を作成しました。

## 3. 選考理由

お互いを大切にするために、いじめ未然防止の活動に取り組んでいるから。また、校内だけでなく、地域や他校との関わりを強めていくとともに、感謝を忘れずに接しているから。

1. 北都中学校

## 2. ①ハートフルウィーク

身近な人に「ありがとう」の気持ちをハートに書き、それを大きなハートに貼って掲示しました（写真⇒）。自分の行動が相手にとって嬉しいことだったという認識を新たにできました。

## ②挨拶運動

気持ちの良い挨拶をした生徒に蝶の形のカードを配りました。それにより、挨拶でお互いを尊重する雰囲気を作ることができました。

## ③校区内清掃

放課後実施の有志活動にもかかわらず7割以上の生徒が参加しました。自分たちの地域を自分たちで清掃することで、地域を大切にする意識が高まりました。

## ④小学校との交流

9月には中学3年生が小学校を訪問し、10月には小学5年生が、3月には小学6年生が中学校を訪問しました。校歌披露や質問コーナーなど、校種の枠を超えてお互いを理解できるような活動ができました。

## 3. 選考理由

身近に感謝を伝えていたり、校内の雰囲気を作ったりと、活動がお互いを大切にするために行われていたから。また、校内だけでなく、地域やパートナー校とも積極的に関わっていたから。



自治的な活動賞

# ユニーク賞 稲積中学校



## → ユニーク賞の意味について

札幌市内のすべての小中学校の子どもの意見をまとめてきめた、共通の合言葉である、「プラスのまほう」の意味である、前向きに考え、互いを大切にして、個性を認め合い、笑顔があふれるようにという札幌市が込めた願いの「個性を認め合う」についての自治的な活動を特によく活動していた学校に送られる賞です。

## → 活動内容で良かったところ



### 40周年記念合唱発表会

学級ごとの掲示物に学級目標や工夫が表れ、指揮者や伴奏者などの役割を通して生徒一人ひとりが力を発揮していることや「歌のクリニック」で、得意・不得意に関わらず自分のペースで挑戦できる環境が整い、個性を認め合う姿勢が学校全体に広がっている点が良かったところです。

## → 自治的な活動賞 選定理由



合唱プロジェクトを通して、美術部員が作った看板や各学級で作成した歌唱曲が書き込まれているものを会場に掲示したり、個人の目標掲示や歌のクリニックの実施をすることで、一人ひとりの役割を担い、お互いに認め合い合唱発表会をつくりあげていたため。

作成 「子ども運営委員会（宮の森中学校）」

# さっぽろっ子自治的な活動 スマイル賞



PLUSのまほうの  
《S》～スマイルの意味  
「笑顔あふれるさっぽろ」に  
するためにつくられた目標

## 美香保中学校

### 取組① 笑顔の華が咲くための意見募集～美中BOXの活用

美香保中に何か必要なのか美中BOXで募集すると、「異学年交流を増やす」などの声が集まり、印象的な意見を出してくれた生徒を生徒会室に招き、具体的な内容について検討した。

### 取組② 笑顔の華が咲く日常活動～美中オリンピックなど

美中オリンピックを開催し、学年を混ぜたチームで競い合い、異学年交流を楽しんだ。さらに、全校で応援メッセージボードを作成した。

### 取組③ 笑顔の華を満開に～集大成としての学校祭

笑顔の華を意識したテーマ・曲・シンボルマークに決定した。当日は、生徒の笑顔の写真を流したり、曲に合わせて手拍子を揃えるなど全校の繋がりを感ぜられる学校祭を創り上げた。

### 取組④ 笑顔の華が咲く地域交流～みかほっ子サミット

美香保地区の方々を招いてサークル対話を行った。笑顔の華が咲く挨拶・交流をテーマに小中学生が思いや願いを語り、その実現に向けて大人からアドバイスをもらう機会になった。

### 選定理由

生徒会と生徒の意識の差を埋めようと1つのゴールを作り、生徒が同じ方向に向かうように様々な意見を取り入れる機会を増やしていたからです。



## 資生館小学校

### 選定理由

児童が主体となって学校への感謝の気持ちを行動に移して、企画・運営を行い、児童は活動を通して、自治的な活動の良さや楽しさに気づいていたからです。

### 取組① 「資生館小学校22歳おめでとうの会」は児童会が中心となり

企画・運営を行った。また、書記局を中心に各委員会との連絡・調整をし、運営としての役割を果たした。各委員会では、学校に関わるクイズや委員会活動の内容についてのスライドを作成し発表をした。

### 取組② 学校へのプレゼントとして『世界中の子どもたちが』を全校合唱

する計画を立てた。すると子どもたちから「動きをつけ歌詞を変えたい」と意見が出てきた。結果、歌詞の「世界中の子どもたちが」と歌う部分を「資生館の子どもたちが」と歌うことが採用され、より楽しく歌うことができた。

受賞おめでとうございます。そして、受賞校以外の取組報告書を提出してくださった学校の皆さんもありがとうございました。

作成：日章中学校生徒会執行部1年生・子ども運営委員会 日章中学校